2003年度エヴァリュエーション・ツアー記録 2

以下は、評価者アンケート「12.今日のツアーはいかがでしたか? 次回の参考にさせていただきたいので、遠慮な〈ご意見下さい。」という設問に寄せられた回答を一覧にしたものです。

内容に一応の共通点が見られるものを集めて、それぞれ見出しのもとに分けました。(二つ以上の見出しにかかわる事柄に触れられている場合は、いずれかの見出しのもとにのみ置くこととし、副出・分出はしていません。)

| | | 1 |
|---|--|----------|
| | 評価者アンケート12.今日のツアーはいかがでしたか? 次回の参考 | 対象館 |
| | にさせていただきたいので、遠慮なくご意見下さい。 | |
| | (1)通信簿について | |
| 1 | すべて記述式。やる気がないと書かないなと思う。 | 東京国立近代美術 |
| | | 館 |
| 2 | 質問の量が多くて答えを書くのが時間がかかってしまいましたが、楽しかったです。 | 東京国立近代美術 |
| | 興味の方向が同じ方たちと会ってお話しできて良かったです。 | 館 |
| 3 | いろんなお話ができて楽しかった。評価の書き方についてもう少し検討しては? | 東京国立近代美術 |
| | | 館 |
| 4 | 今日のツアーの本来の意味はまだ理解しないまま来ましたが、同じ興味、似たような | 東京国立近代美術 |
| | 興味のある人と出会うことができただけでも意義があったと思います。(この評価方 | 館 |
| | 法について)私はこのようなアンケート方法で良いと思います。ABCを選択するよう | |
| | な評価はつまらないと思います。目的にもよりますが、多くの人の意見を読みとろう | |
| | と思うならば、この方法は良いと思います。 | |
| 5 | 記述式は楽ではありませんね。そのぶん、深いミュージアム体験ができるようにも思 | 東京国立近代美術 |
| | います。 | 館 |
| 6 | ツアー自体はとても楽しかった。評価をする、ということをどう考えるかにもよるが、 | 東京国立近代美術 |
| | 感じたこと、思ったことを、何かの形でアウトプットするという行為は、正に評価できる | 館 |
| | のではないだろうか。美術館のレストランでランチ等をとりながら話をする、ということ | |
| | も楽しいことのひとつだった。最後に、このアンケートに、通信簿として点数をつける | |
| | と 40 点!項目が多過ぎる。とてもじゃないけどこれを全くの他人から渡されたら絶対 | |
| | に最後までつけない。これをやっている人たちもボランティアかも知れないけれど、こ | |
| | れをつけるのもボランティア。公共事業と同じように、CS の精神やホスピタリティを感 | |
| | じられない。これビジネスでやったら 500~2,000 円の図書券進呈って感じですよ。早 | |
| | 急にアンケートは作り直したほうがいいでしょうね。書〈側がその気にならないアンケ | |
| | ートは正確なデータベースにはなりません。特に今回のような定性データを取るもの | |
| | は余計に。労力の無駄遣いだし、その結果を下に何かを判断するというのはもの凄 | |
| | 〈危険ですよ。この活動自体は非常に面白いので是非頑張って欲しいだけに、通信 | |
| | 簿に力が入りすぎてしまってプロが監修していない、という感じがします。・・・というこ | |
| | とで、この通信簿は「40点」です。これからに期待します。頑張って下さい!! | |
| 7 | 時間があまりなく、いそがされた感じがした。通信簿の内容も重複しているものが多 | 国立西洋美術館 |
| | く、質問が多いと感じる。 | |
| 8 | 通信簿を見た時からおもっていましたが、とても行政的という感じがしました。観客と | 国立西洋美術館 |
| | して本当にこんなチェックポイントが評価につながるのかな?という気がしました。も | |
| | っと観客としてのポイントは違うのでは?と思っていました。やってみて思ったのは、 | |
| | この通信簿を使うのは誰か?ということがあると思いました。美術館によ〈行〈人なの | |
| | か、そうでない人が対象なのか…。美術館にあまり行かない人が、こんなところを見 | |
| | ると楽しくなるよ、という通信簿だったら面白いかな、と思いました。 | |

| 9 | 今回は〆切後にも関わらず参加を快諾していただきありがとうございます。毎日博 | 国立西洋美術館 |
|----|---|----------|
| | 物館に通っていながら、展示室のにぎわいを感じない日もあり、たまの休みの日に | |
| | は本来の楽しみを求めて博物館に「お客」として足を運んでいます。今回のツアーで | |
| | はどのような共通チェック項目があるのかとても興味があり参加させていただきまし | |
| | た。施設やスタッフ項目については美術館ではな〈とも参考になりました。各分野で | |
| | ツアーを実施していけば面白い比較ができそうですね。今後はぜひ、歴史系、自然 | |
| | 科学系の施設でも実施していただけたらと思います。スタッフの皆様、ありがとうござ | |
| | いました。 | |
| 10 | 1ページ、評価項目が一覧できるページがほしい。Bの「サービスは満足?」の項 | 国立西洋美術館 |
| | 目、これをサービスで〈〈るの? 接客マナー、利用者重視、利用者サービス? そ | |
| | れに友の会はこのサービス項目?H1-4 はアクセスの問題。 | |
| 11 | ツアーもアンケートも自由度が高いので、参加しやすいです。集計がめちゃくちゃ大 | 東京都現代美術館 |
| | 変なのでは?とちょっと心配です。(アンケート) | |
| 12 | 通信簿を付けるのは2回目でした。なので、前より慣れていたと思います。けれど | 東京都現代美術館 |
| | も、美術館の対応を見るための試み(展示室での模写など)はなかなかできません | |
| | でした。「試してみよう」の欄が、通信簿にまとめて記入してあると、初めての方も動 | |
| | きやすいと思います。また、今回「通信簿の入力フォーム」を送って頂きましたが、後 | |
| | でゆっくり記入することができるので、のんびり屋の私にとってはとても助かりまし | |
| | た。それから、皆さんと一緒に参加できて良かったです。 | |
| 13 | 大きな文字の質問文、記入フォームなど、回答するにあたっての配慮はいいと思い | YCAM |
| | ます。エヴァリュエーション・ツアーの説明は事前に頂きましたが、つなぐ NPO の説 | |
| | 明もあったらよかったと思います。 | |
| 14 | なかなか面白い質問揃いでした。ただ、項目ひとつに質問ひとつにしたほうが答えや | YCAM |
| | すい。 | |
| 15 | 質問が多いので、半分〈らいにまとめ、かんたんにしてほしい。 | YCAM |
| 16 | 質問が多すぎだ。もう少しうまくまとめてほしい。 | YCAM |
| 17 | 質問が多すぎたので、半分ぐらいにまとめてほしい。 | YCAM |
| | (2)自己啓発の機会 | |
| 1 | 通常の展覧会の鑑賞と違い、問題意識をもって鑑賞しました。 | 東京国立近代美術 |
| | | 館 |
| 2 | 自分のミュージアムへの関わり方がいつもとちがうことに気づき面白かった。ふだん | 東京国立近代美術 |
| | は好きな作品だけ見るとか、企画展でもこの部分だけ見るとかいったふうに、作品や | 館 |
| | 企画に惹かれて足を運んでいた。サービスが悪〈てもこんなもんかなという感じ。客 | |
| | 側からアプローチして、ミュージアムを少しでも居心地がよい所にする努力って必要 | |
| | だと痛感しています(近美への評価が低いということではなく)。 | |
| 3 | 来観者によるエヴァリュエーションは、来観者の自発的な協力があって、初めて成り | 東京国立近代美術 |
| | 立つと改めて思いました。非常に勉強になるツアーですので、今後も期待していま | 館 |
| | す。(書〈スペースが多いと、どうしても「書かなきゃ!」という気分になり、ちょっと大 | |
| | 変かも。) | |
| 5 | 楽しかったです。美術館には頻繁に来ているのに、日ごろ気にしない点も注意して見 | 東京国立近代美術 |
| | ると面白かった。 | 館 |
| 6 | 企画展 + 常設展、盛りだくさんでした。お昼を食べて、少しゆっくりしてから見たの | 東京国立近代美術 |
| | で、精神的にも肉体的にも、ゆっくり鑑賞できました。また、評価をするという、いつも | 館 |
| | と違う目的で見る、というのも新鮮な経験でした。 | |
| 7 | いつも観客として美術館に来ているのですが、見る視点が少し変わってきたように思 | 国立西洋美術館 |
| | います。 | |

| 1 | があるなあ、と。) | |
|-----|---|--|
| 4 | 皆さんの感想をいろいろ聞〈ことができて、とても楽し〈思いました。(いろいろな視点 | 水戸芸術館 |
| | た。 | |
| 3 | 様々な仕事、考え方を持った人たちと同じ作品を観て、交流することの楽しさを知っ | 水戸芸術館 |
| | を楽しみながら訪れたいと思った。 | |
| | 術館で豊かな経験ができるよう、今回のアンケート事項を活かしてこれからも美術館 | |
| | ろな方とお話でき、刺激をいただけたことが、今回のツアーの一番の収穫でした。美術館、展覧会がとても好きであることを実感した。良い機会に参加できたと思う。美 | |
| 2 | 大変疲れました。集合から解散までの時間が長かったと思います。懇親会でいるいるか方とお話でき、刺激をいただけたことが、今回のツマーの一番の収穫でした。美 | 国立西洋美術館 |
| | かった。 | 国本亚米米华松 |
| | れたような気がした。また、いろいろな立場の参加者の人々と出会うことが出来面白 | 館 |
| 1 | 「何気な〈」見過ごしてきたミュージアムの展示や機能、サービス、などに対して関わ | 東京国立近代美術 |
| | a.参加者同士交流ができて良かった | |
| | (3)ツアーを通じたコミュニケーション | |
| 20 | 今回のような形態のものに初めて参加し、大変参考になった。 | YCAM |
| | い。市民が愛する、市民のための施設であってほしい。 | |
| | て良否の発見をし、いい勉強になった。今後改められるところは改善していただきた | |
| 19 | 市民委員会委員になって、このようなツアーに参加し、別の眼で当館を観察し、改め | YCAM |
| 18 | 評価することで新しい発見ができることを体感できました。 | YCAM |
| | 会えたので、参加できてよかった。 | |
| | れたので、新鮮で新たな問題意識にもつながった気がする。興味が共通の人にも出 | בייייייייייייייייייייייייייייייייייייי |
| 17 | 展示を見たりしながら、漠然と感じては忘れてしまうことを、自分で整理しながら見ら | 東京都現代美術館 |
| | ます。いつか皆さんと参加してみたいです。 | |
| | の約何日前に申し込みをしたほうが良いのか、めやすを教えていただけると助かり | |
| | で、民かったです。音段の鑑賞にはない素張感が楽しかったです。 すこも向けの通 信簿も見てみたいです。 「勝手にエヴァリュエーション・ツアー」 の場合、来館予定日 | |
| 16 | 通信簿の項目を見ることで、今まで気づかなかった観点を発見することができたので、良かったです。 普段の鑑賞にはない緊張感が楽しかったです。 子ども向けの通 | 水戸芸術館 |
| 16 | な気がした。また、いろいろな立場の参加者の人々と出会うことができ面白かった。 | 水百类绿铊 |
| | 目で見ることができて、自分が使う施設として、積極的にミュージアムと関われたような気がした。また、リスリスな立場の会加者の人々と出合うことができ南京かった。 | |
| 15 | 何気なく見過ごしてきたミュージアムの展示や機能、サービス、などに対して新鮮な | 水戸芸術館 |
| 14 | 自分で参加したことのないギャラリートークに参加でき、面白かったです。 | 水戸芸術館 |
| 4.4 | した。 | マロサ (年) (全) |
| 13 | 良かった。今回のツアーが水戸に行くキッカケとなった。偕楽園に午前中行って感動 | 水戸芸術館 |
| | 新しい視点で見ることができたと思う。 | 水戸芸術館 |
| | 身につけたいと思っております。 | 1 |
| 11 | はじめてのツアーなので、チェックポイントを見落としました。ものの見方を少しずつ | 水戸芸術館 |
| | なツアーがあると足を運ぶ機会になる。 | |
| 10 | 絵画に興味があるが、日頃の雑事に追われてなかなか足を運ばないので、このよう | 国立西洋美術館 |
| | のは難しい。でも楽しめた。 | |
| 9 | 初めて参加することができ、良い体験をしたと思う。なかなか絵を見ながら評価する | 国立西洋美術館 |
| | と思った。 | |
| | のがあると、いいナーときづくのだが、無いもの、足りないものに気づくのは難しい、 | |
| 8 | 新鮮な目で、美術館を見ることがなかなか難しいことがわかった。便利なもの良いも | 国立西洋美術館 |

| 6 | 早退したので、全体がわからずあまり意見が言えずすみません。一緒にランチや終 | 水戸芸術館 |
|----------|---|-----------------------|
| | 子後の交流会など、参加者同士が親しくなれる時間があってよかったです。 いままで | |
| | の3回は、いずれも大中規模館で、ミュージアムの中でもサービスの質がいい(と思 | |
| | • | |
| | われる)美術館でした。今度は、美術以外の分野や小規模館なども希望します。ま | |
| | た、スタッフの方々、館との連絡やランチの手配までいろいろとご苦労様でした。お | |
| | 手伝いできることがあれば、ご連絡ください。 | |
| 7 | 楽しく、また他の参加者の方とも自然に交流できました。 | 東京都現代美術館 |
| 8 | 盛りだくさんでした。最初に顔合わせすることで、知らなかった方と一緒に回れたの | 東京都現代美術館 |
| | は、いつもと違う体験で楽しかった。評価とは関係な〈純粋に展覧会を楽しんでしま | |
| | った。最後、時間が押して、自然消滅だったのはちょっと尻切れトンボな感じもしまし | |
| | た。 | |
| | b.もっと交流したかった | |
| 1 | 参加者の簡単な自己紹介があってもいいかもしれません。 | 東京国立近代美術 |
| | | 館 |
| 2 | 楽しかった。けれど、長時間で疲れました。チェック項目もちょっと多いですね。 もう少 | 国立西洋美術館 |
| | し省略してもよいかもと思いました。意見交換もしたいし、参加者との交流を深めた | |
| | いとも思いました。遠方から来たので、時間がなく非常に残念でした。関西でもこの | |
| | ようなツアーがあればぜひ参加したいです。多くの参加者のまとめ役、お疲れ様でし | |
| | た。データ、楽しみにしています。 | |
| 3 | ツアー初参加者にとっては、待ち合わせも不安なもの。ポスターとともに簡単な予定 | 国立西洋美術館 |
| | でもあるといいなあと思います。この「エヴァリュエーション・ツアー」に参加される方 | |
| | も、いろいろな考えで鑑賞そしてまたは利用しに美術館へきていると思います。それ | |
| | らいろいろな方が、どんな目的で参加しているかをわかる工夫がほしい。(後で知ら | |
| | されるのでしょうか?) | |
| 4 | どのような試みをなさっているのか、自分の目で見たかったので、参加いたしまし | 国立西洋美術館 |
| - | た。博物館関係でない人たちともう少し交流が持て、彼らの意見が聞けると良かった | |
| | | |
| | と思います。これからも頑張って活動なさって下さい。(学芸員さんのトーク)緊張しな | |
| <u> </u> | かった。寺島さんもとても感じのいい方で、お聞きしやすかった。 | 古 |
| 5 | 時間にゆとりがなかったので、もっとのんびり交流も楽しみたいと思いました。でも楽 | 東京都現代美術館 |
| | しかったです。 | |
| 6 | だいぶ遅れて参加したので、展示を見るのもバタバタで、お話にも参加できなかった | 東京都現代美術館 |
| _ | のが残念です。 | + + +pro // +4 //- 4+ |
| 7 | 早めのお昼は空いていて良い。ギャラリートークの開催日にあわせているのもうれし | 東京都現代美術館 |
| | い。参加者の自己紹介の場を時間があったら設けてほしい。 | |
| | c.館の職員のトーク | |
| 1 | 大変有意義なツアーでした。特に館の職員からのお話は極めて有意義に思いまし | 国立西洋美術館 |
| _ | た。 | - 1 1 1 1 1 1 1 1 |
| 2 | こういう企画があることを初めて知りましたが、とても素晴らしい企画だと思います。 | 国立西洋美術館 |
| | とても勉強になりました。大学での勉強にも生かしていきたいです。(学芸員寺島さ | |
| | んの)トークが聞けた。わかりやすかった。 | |
| 3 | 西洋美術館の学芸員の方にかなりオープンに話をしていただき、参考になりました。 | 国立西洋美術館 |
| | 西洋美術館は子どもの頃からそばにあり、それこそ数え切れないくらい訪ねたことが | |
| | あるのですが、話を聞いてみたり、評価しようと思ってみているとまた知らないことも | |
| | かなりありました。アンケートを書〈時間がなかったので、見学一日、評価と学芸員の | |
| | 話で他に1日〈らい必要かもしれないと思いました。 | |
| 4 | 学芸員との Q&A が良かった。 | 国立西洋美術館 |
| | | |

| | | 2004/03/20 |
|---|---|------------|
| 5 | 来月はどこへ?楽しみです。3回目はそろそろ国立ではないところはいかがです | 国立西洋美術館 |
| | か?寺島さんがお忙しいのに時間を割いて下さって率直なお話しをして下さったの | |
| | は有意義でしたが、できればツアーの後のほうがよかったのではないでしょうか。と | |
| | りあえずまっさらな状態で、普通の観客として見て評価し、あらためて館の方針や学 | |
| | 芸員の考えをうかがう順序のほうが良いのではないかと思います。 | |
| 6 | エヴァリュエーション・ツアーのための午前中のレクチャーは良かったと思う。 現実的 | 国立西洋美術館 |
| | な話も聞けて良かった。やはり評価した後のほうがよかったかもしれないが、でも、 | |
| | 時間的な無理があるので、しょうがないと思う。企画・美術館の仕事で、人が見えてく | |
| | ると、いろいろとわかってくることや、生の面が見えてくることもあり、自分と美術館が | |
| | この時代の中で地続きであるという感じも、つかめるような気がする。 | |
| 7 | 寺島さんの話はわかりやすく、素直に美術館の現状と問題を話されたので良かっ | 国立西洋美術館 |
| | た。 | |
| 8 | 私は絵が大好きでよ〈美術館へ行きます。(最近は減りましたが)今回このイベントに | 国立西洋美術館 |
| | 参加したのは、より良く作品を見る上で、見やすくなるのならと思ったからです。館内 | |
| | の組織や私たちが評価しなければならないことのレクチャーなどいらないのです。こ | |
| | ちらが評価するのだから。質問をするなら、個人的なものと全体的なものがあるは | |
| | ず。学芸員さんへの質問なので、企画展の内容のもののほうが良かったと思う。 | |
| | d.ギャラリートーク | |
| 1 | 人との出会いが楽しいです。 ギャラリートークを楽しみました。 | 水戸芸術館 |
| 2 | ギャラリートークに参加しました。ゆっくりと作品を見る機会は、貴重な体験となりまし | 東京都現代美術館 |
| | た。 | |
| 3 | ギャラリートーク2本で体力つかいました!でも楽しかったです。 | 東京都現代美術館 |
| | (4)結果はどうなる? | |
| 1 | 非常に興味深い professional の観客を育てる試みのようにおもいました。 チェックポ | 東京国立近代美術 |
| | イントがあることで、いろいろなところに目を配って動けました。これからはこのアンケ | 館 |
| | ートの集計がどのように生かされるのか楽しみにしております。 | |
| 2 | 非常に興味深く、他館でのツアー結果なども知りたいと思いました。有難うございま | 水戸芸術館 |
| | し <i>た</i> 。 | |
| 3 | おもしろかったです。今までの統計など参加者に知らせていただけるとうれしいで | 東京都現代美術館 |
| | す。そして美術館に通信簿を提出して、その返答など聞かせてもらえるシステムには | |
| | できないでしょうか? | |
| 4 | とても充実していました。公共機関への評価が求められていますが、実際に評価す | YCAM |
| | る側になってみるとそれなりの責任が伴い、好き勝手に評価するというのはまた違う | |
| | 緊張感のようなものを感じていました。またユーザーの立場と、裏方の状況をいくら | |
| | か理解する身としては、評価は意外としにくいというのが正直な感想です。すこし厳 | |
| | しいかな・・・と思いつつ、今回はユーザーとしての評価を書かせてもらいました。もっ | |
| | と皆さんとお話できる時間があると良かったかなと残念な気もしますが、今回の評価 | |
| | を受けての YCAM の反応を 2 月の TAM で楽しみにしています。 | |
| 5 | みんなきびしい評価をしながら、よりよく育ってほしい、という気持ちなのでしょうね。 | YCAM |
| | 多くの人の通信簿がどんなふうに生かされるのか、興味が募ります。 | |
| 6 | 評価が楽しみです。 | YCAM |
| | (5)具体的な提案 | |
| 1 | ツアーに参加していた方々は美術に関心がある人や関係者が多いとのことだったの | 国立西洋美術館 |
| | で、次回は美術館に足を運ばない方達にも通信簿をつけてもらいたい。あとツアー | |
| | の人数が多いように感じた。 | |
| | | |

| 2 | レクチャーや意見交換を組み合わせると長時間になり参加が難しい。可能な限り、 | 国立西洋美術館 |
|---|---|------------------------|
| | 目的を絞ったほうがよい。評価票をあらかじめ配布し、返りはBOXに入れて帰る等、 | |
| | フリーな動きにしたほうが実際の鑑賞スタイルに近いのでは。 | |
| 3 | 初めてツアーに参加させていただきました。よくわからず、あたふたと美術館の評価 | 国立西洋美術館 |
| | を楽しみましたが、時間制限の中、見るべきところが多く、「結構、疲れたな~」という | |
| | のが第一印象。おそら〈、年配の方はもっとそうだったと思います。個人それぞれ | |
| | が、個別に評価していくことに意味があるのかもしれませんが、例えば、A グループ | |
| | は、子どもの視点で、Bグループは、お年寄りの視点、またCグループは展示の仕方 | |
| | について、など、担当を決めて、集中して見ていくやり方もあるように思いました。と | |
| | いうのも、時間的に余裕がないため、評価が散漫になったり、または項目に偏りが出 | |
| | てくる可能性があるからです。全体的に美術館を評価するために事前に役割分担す | |
| | るのも1つの方法かと思いました。 | |
| 4 | 時間が充分あったのでゆっくり見られた。自由に見るのではなく、グループで同じ時 | 国立西洋美術館 |
| | 間を共有しながら見学するのかな、と最初思っていた。そういう方法も、その場で | |
| | 様々な視点を発見できたりして、良いのではないでしょうか? 自分の中で目的意識 | |
| | を持って見学できたことは良かった。これからも様々な館でエヴァリュエーション・ツ | |
| | アーを体験してみたい。 | |
| 5 | 参加費があってもよいのではないだろうか。寺島さんのお話が聞けて大変良かっ | 国立西洋美術館 |
| | た。 | |
| | (6)疑問 | |
| 1 | ツアーとして一緒に体験する意味はあるのかなあ? ツアー参加者はNPO活動の | 東京国立近代美術 |
| | 仕事として参加しているのか、ワークショップに参加するような気分なのか。NPOと | 館 |
| | しての活動をしている人と、参加者との線引きはやはり少しは必要だと思う。 | |
| 2 | 未分化なのか?あるいは偏っているのかよ〈わかりませんが、「観客の立場」に立つ | 国立西洋美術館 |
| | のがなかなか難しいようですね。全〈専門外の素人として参加したのですが、それが | |
| | 良かったのか、若干不安になってしまいました。 つなぐ NPO のあり方みたいなもの | |
| | と、このツアーそのものとの関係もやや混乱中?もう少し整理していただくと参加し | |
| | やすいですね。 | |
| 3 | 僕が参加するメリットはあまり見出せないツアーでした。特別展、常設展、教育普及 | 国立西洋美術館 |
| | 企画の内容についてはいずれも満足しましたが、ミュージアムを「評価する作業」 | |
| | は、どうしても「評価のための評価」になってしまって、「美術館で過ごすこと、美術鑑 | |
| | 賞の余韻を楽しむこと」の障害になってしまいました。 | |
| 4 | 何度も来館したことがあると、先入観からか、客観的に見られないこともあるかと思 | 国立西洋美術館 |
| | う。この通信簿は1人で初回に訪れた時にはよい項目だと思う。また、大きい美術館 | |
| | なら目立たないが、このような通信簿を持ってうろうろすると、館側のスタッフが萎縮 | |
| | してしまい、評価が変わってしまうと思う。学芸員の裏の話はめったに聞けることもな | |
| | いので良い。 | |
| 4 | (7)その他 お疲れさまでした。とても丁寧にプログラミングされていて、 びっくりしました。 これで | 東京国立近代美術 |
| 1 | お疲れさまでした。とくも」等にフロクラミンクされていて、ひっくりしました。これで より良い展覧会や美術館スペースが広がることを切に希望します。 作品とインタラク | |
| | まり良い展覧会で美術館スペースが広かることを切に希望します。TFmC1ファファ ティヴに触れ合えるような、そんな展示がもっと増えると良いと思います。せっかくあ | 館 |
| | りとあらゆる名作も日本にはやって来るし。 | |
| 2 | 美術館の評価と改善の上で参考になりました。他館でもやってほしい。 | 東京国立近代美術 |
| | 天川はつら二種で以口の上であるになりありた。 四角でしてしてしてはりい。 | 常 |
| 3 | いいのだろうか、この程度の書き込みで。 | <u>明</u> 東京国立近代美術 |
| | | 能 |
| | | PH . |

| | | 2004/03/26 |
|----|--|------------|
| 4 | 結界?ラインの話がよくわからなかった。 見る視点がこれまでと異なり新鮮でした。 | 国立西洋美術館 |
| | 思ったより時間がかかりました。私の認識不足かもしれませんが、エヴァリュエーショ | |
| | ン イコール 展示評価と思っていました。でも、館全体の評価ということで、参加さ | |
| | せていただいた目的は一応達せられました。通信簿は書くのに時間が結構かかりま | |
| | す。十分に書きあらわせていません。 | |
| 5 | <プラス面>・網羅的かつ詳細にミュージアムを見ることができよかった。・とにか〈 | 国立西洋美術館 |
| | 日頃思っていても忘れがちなことをメモできたので、大変頭の体操となった。・様々な | |
| | 人が集まっていたので、新鮮であった。・学芸員とのコミュニケーションがとれたのは | |
| | 良かった。(私は活動自体の目的が伝わりに〈い性質を持つため、できるだけコミュ | |
| | ニケーションをとることをしたほうが良いと思う。見た後にかなり長めのコミュニケー | |
| | ションがとれると良いし、また展示を再確認できる機会があると良い。つまり、結界の | |
| | 話なども最初からかなり話に聞いてしまっていたので、事前情報がありすぎると発見 | |
| | や見落としの見分けがつきに〈い。) | |
| | <マイナス面(希望)>・時間通りにスケジュールが運ばなかった(それが幸いして話 | |
| | が聞けたのはラッキーだが)・無理かも知れないが、ランチは予約できるほうが良か | |
| | った。・せっかくの機会なのでギャラリートークやスライドトークを合わせて欲しかっ | |
| | た。「長い、疲れた」という意見があったが、常設を中心に行ったほうが良かったか | |
| | も知れない。(比較的レストスペースがあったので、私はそれほど疲れを感じなかっ | |
| | た)・評価を記入する時に台が無いので、非常に書きにくかった。・ツアー後にそれぞ | |
| | れの人がどのような人であって、どんな感想を持ったのかその場で聞いてみたかっ | |
| | た。以上簡単ですが、宜しくお願いいたします。機会があればまた参加したいと思い | |
| | ます。 | |
| 6 | 思っていた以上に参加者が多く驚きました。 | 国立西洋美術館 |
| 7 | 基本的にフリーにまわることができるので良かった。 | 国立西洋美術館 |
| 8 | 今度はもっと時間のある時に参加します。次回も是非参加したいです。 | 国立西洋美術館 |
| 9 | また来たいです。 | 国立西洋美術館 |
| 10 | 何かあったら情報をいただきたいと思います。 | 国立西洋美術館 |
| 11 | 楽しめました。ゆったりとした時間設定がいいです。 | 水戸芸術館 |
| 12 | 当日は都合により伺えませんでしたが、ひとりエヴァリュエーション・ツアーとして参 | 水戸芸術館 |
| | 加させていただきました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。 | |
| 13 | 人数が多すぎず、スムーズなツアーだったと思います。早めに帰りたい方、ツアーと | 水戸芸術館 |
| | いう形式を取りつつも自分のスタイル・時間で鑑賞したいという方々もいらっしゃると | |
| | 思うので、その辺の工夫が今後必要かと思いました。 | |
| 14 | 機会があれば、また参加したい。 | 水戸芸術館 |
| 15 | 結果、勝手なことを書きすぎてしまいました。 | 水戸芸術館 |
| 16 | スタッフの方お疲れ様でした! | 水戸芸術館 |
| 17 | 約半日で、これだけの内容ということでヴォリューム満点、また関わるかかわる方に | 東京都現代美術館 |
| | とって必要なことだと思います。(どうしても、関わりすぎると、「美術」に没入しすぎて | |
| | 周囲が見えに〈〈なる点があるので。) | |
| 18 | 八一ドだった。 | 東京都現代美術館 |
| 19 | 新しいピカピカの施設で、わーすごいな~とはしゃいでいましたが、ツアーのガイドを | YCAM |
| | して〈ださった方のお話が、あまりにも使用者の立場にたっていないような印象をうけ | |
| | | • |
| | ました。その後、恐ら〈地元の方でしょうか、つめよっていらしたのがインパクト強かっ | |
| | ました。その後、恐らく地元の方でしょうか、つめよっていらしたのがインパクト強かったですね。そういうシーンというのは、これまでのエヴァツアーではなかったのではないでしょうか。 | |

| 20 | 全体的に時間が足りない、タイトなツアーだった気がします。館内ツアーは人数が多 | YCAM |
|----|--|------|
| | かったため後方には説明も届かず、いっそペーパーでポイントを簡単に説明したも | |
| | のを配布して、自由行動で探検したほうがよかったかも、と思いました。当日のとび | |
| | いり参加をした人は何人〈らいおられたのでしょうか? | |
| 21 | レストランをコースに入れて他のお客さんに迷惑をかけて悪い気がした。 | YCAM |
| 22 | レストランの評価のために、評価者のための席を確保するのはありがたいのです | YCAM |
| | が、椅子をみていると、レストランを利用するために施設を訪れた一般来館者もいら | |
| | っしゃったようで、(それも複数のグループが、)その方々が空席待ちをしていらっしゃ | |
| | るのは気の毒でした。通信簿に記入するためのクリップボードがあれば、もっと書き | |
| | やすかったです。 | |
| 23 | 期待に反するツアーだった。普段個人として見られないものが見られると思っていた | YCAM |
| | が何もなかった。作品の紹介ではなく、作品含めて建物が市民にこれまで3ヶ月の | |
| | 間に〔以下記載なし〕 | |
| 24 | 面白い試みでした。 | YCAM |
| 25 | ごめんなさい、次の用件があって十分書〈時間がありませんでした。 | YCAM |
| 26 | 時間が足りませんでした。乱筆乱文ですみません。 | YCAM |
| 27 | こういう場を開いていただきありがとうございました。 | YCAM |